

## 第11回 はつらつ職場づくり推進会議の概要

平成23年11月24日、ホテルグランヴェール岐山で、県内の使用者・労働者団体と行政機関、岐阜労働局・労働基準監督署（併せて26名）が参加して、第11回はつらつ職場づくり推進会議が開催されました。

会議は、岐阜産業保険推進センター所長の岩田座長の進行で進められました。

櫻井労働基準部長の挨拶に始まり、水島監督課長、渡邊健康安全課長からの説明のほか、参加した団体・機関からも、これまでの取組などについての発言がありました。



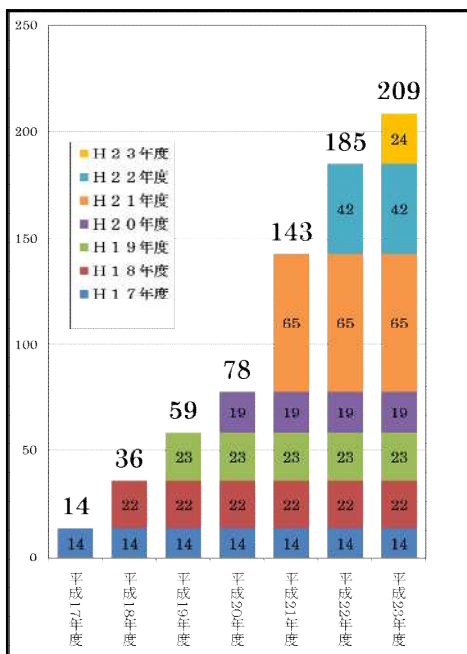
はつらつ職場づくり宣言は平成16年から取組を行っていますが、宣言事業場数は、209事業場（平成23年10月末現在：下記のグラフ参照）と今年度には200件を超え、宣言事業場に対して行ったアンケート結果においても、「9割以上の事業場が『宣言により何らかの効果があった』と回答していることから、宣言による効果は出ている。」（下記のグラフ参照）との説明がありました。

そのほか、県内のメンタルヘルス対策の推進状況や職場の受動喫煙防止対策についての説明も行われました。

また、毎年11月は「労働時間適正化キャンペーン」月間であることから、櫻井基準部長から使用者・労働者団体に「労働時間の適正化に関する要請書」を手渡し、時間外・休日労働の削減、長時間労働者への医師による面接指導、労働時間の適正管理の徹底について、それぞれの傘下の団体・企業・組合等に周知・啓発等を行っていただくよう要請が行われました。



（グラフ）



（グラフ）

